

令和6年度 新年度のご挨拶

三次市立十日市小学校の校長を拝命して、本年度で5年目になりました、古本宗久です。

私は、本年度の学校教育目標を、「高い志をもち夢の実現に向けて 自分らしく 他者とともに社会を創る 児童の育成」としました。



学校の存在意義は、「将来の、児童の幸せを実現するための仕組み」になることです。

次代の十日市を担う児童の「今の幸せ」を支え、それが「将来の幸せ」に繋がり、「地域社会の幸せ」に循環するように、児童が、自分らしく学校生活を送り、児童が輝き、心が共鳴する教育活動を創造していきます。

児童の表現する姿を通して、児童一人ひとりの努力の過程や、友達とともに取り組む態度、アイディアの素晴らしさなどを多くの人に伝え、愛され慕われる、信頼と感動のある学校を目指します。

本年度、本校は150年を迎え、新しい一歩を踏み出します。また、十日市中学校区では、コミュニティ・スクールが始まります。

本校に関わる皆様方の心が動き、応援してくださるような、地域とともにある学校づくりに向けて、教職員一同、力を尽くしていきます。

本年度も、どうぞよろしく願いいたします。

三次市立十日市小学校

校長 古本 宗久